

第91回 野球大会

関電工が2年連続 21度目の優勝!



令和5年4月30日(日)から5月2日(火)、5月28日(日)の4日間、電設工業健康保険組合・電気新聞・日刊建設工業新聞社・日刊建設通信新聞社の協賛により、第91回野球大会を明治神宮外苑軟式球場で開催し、関電工が2年連続21度目の優勝を飾った。

この大会は昭和30年に第一回大会が行われ、昭和51年までは年2回、それ以降は年1回開催されています。

第91回目を迎えた今大会は26チームが参加して、連日激戦が繰り広げられました。そこで、野球部世話人5名と相談役1名が大会を振り返ってみました。

野球部代表世話人 大嶋 祐輔 (日本電設工業株式会社)



白熱の試合



恒例のじゃんけん決着!!



世話人座談会 2023

世話人 **D表**・**K村**・**OG野**・**K又**・**M井**・相談役**K**

- D表** 今年の野球大会は初日雨で試合調整が大変だったけど、全試合を期間内に消化できてよかったよね。
- K村** しかし晴れた日の砂嵐は、今年特にひどかったね。
- M井** 服や顔が真っ黒になったよね。
- 事務局** 今大会のホームランは42本で、チーム最多は関電工と新生テクノスの6本、個人最多は3本が3名いました。
- 相談役 K** 戦力をすごく上げてきたチームが数社いたよね。
- K村** 大栄電気の3位は大躍進だったね。
- OG野** 背番号2番が二刀流で活躍したことが大きかったです！！
- 事務局** 今年は女性の選手登録が数名ありました。
- K又** 活躍もしていたよね。スライディングキャッチからの送球はすごかった。
- 事務局** 決勝戦は2年連続で関電工と日本電設工業のカードでした。
- M井** 関電工が初回到5点先制して、流れを引き寄せたよね。
- K又** 日本電設工業の初回の長打攻勢もいい攻撃だった。
- D表** ただ、関電工の投手力はすごかった。出てくるピッチャー、みんな球が速かったね。
- 相談役 K** 関電工の3連覇を阻止するチームは出てくるのかな……。
- OG野** あちゃちゃちゃちゃちゃちゃ～、ウチが来年は阻止しますよ！！
- 全員** 来年も神宮でできるのかな～。やりたいよね～。



神宮名物!? 砂嵐!



アウト!? セーフ!?

優勝インタビュー



村松 貴仁



選手たちをはじめ、会社の仲間、家族、関係者に感謝の言葉を伝えたいです。去年の大会が終わった直後から、2連覇を合言葉にチャレンジャー精神で練習を重ねてきました。

現在のチームは、私からのトップダウンではなく、ボトムアップで、選手自らが「これをしよう」「こうしたい」と、先輩後輩、上下関係なく勝ちたい気持ちで一丸となった最高のチームです。

驕らず慢心せずにチーム力を高めて、3連覇に向けてがんばっていきたいです。

自分は引っ張るキャプテンではなく、チームメイトに支えられてきたキャプテンでしたが、最優秀選手という賞をいただけて、やってきてよかったと思いました。

1回戦、2回戦と戦い、各々反省点や課題に違いはありましたが、平日練習できるメンバーだけでも集まって練習し、みんなで優勝に向けてがんばってきました。

チームの雰囲気もすごくいいので、さらに盛り上げて3連覇を目指したいと思います。



藤崎 大将



ホームラン賞

No.	会社名	名前	背番号	試合番号	No.	会社名	名前	背番号	試合番号
1	OKIクロステック株	鈴木 康之	18	3	22	新生テクノス株	那須 智也①	6	20
2	日比谷総合設備株	吉田 明生	16	4	23	新生テクノス株	那須 智也②	6	20
3	日比谷総合設備株	廣田 航洋	4	4	24	新生テクノス株	岩瀬 浩明	3	20
4	日比谷総合設備株	新井田 翔如	13	4	25	浅海電気株	小崎 聡真	17	20
5	エクシオグループ株	小谷 厚樹	10	6	26	日本リーテック株	石田 崇人	14	21
6	エクシオグループ株	有村 勇斗	8	6	27	株関電工	原田 洸斗①	7	21
7	三光設備株	田中 孝汰	5	6	28	大栄電気株	眞田 優摩	9	22
8	株クリハラント	米 凌我	1	7	29	日本電設工業株	佐々木 英哲②	3	23
9	大栄電気株	岡井 耀	6	8	30	日本電設工業株	佐々木 英哲③	22	23
10	株きんでん	松浦 航	39	9	31	新生テクノス株	新田 光洋	18	23
11	東光電気工事株	鎌田 雅也①	5	11	32	新生テクノス株	瀧口 啓介	40	23
12	東光電気工事株	鎌田 雅也②	5	11	33	栗原工業株	永田 敬介	6	24
13	東光電気工事株	鎌田 雅也③	5	11	34	栗原工業株	勝又 崇仁	10	24
14	岸野電気株	菊地 博大	9	13	35	株関電工	原田 洸斗②	7	25
15	浅海電気株	米倉 滉陽	4	16	36	株関電工	原田 洸斗③	7	25
16	浅海電気株	高橋 伶弥	5	16	37	株関電工	渡部 英明	11	25
17	岸野電気株	上田 昇希	8	18	38	株関電工	小橋 大祐	25	25
18	日本リーテック株	渡邊 慣太	9	18	39	株関電工	山崎 将人	24	25
19	日本リーテック株	峯岸 大介	20	18	40	栗原工業株	草田 憲佑	3	26
20	日本電設工業株	佐々木 英哲①	3	19	41	日本電設工業株	下村 拓海①	1	26
21	新生テクノス株	山口 弘貴	10	20	42	日本電設工業株	下村 拓海②	1	26

決勝戦 令和5年5月28日(日)

チーム	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
(株)関電工	5	0	1	0	0	1	0	0	3	10
日本電設工業(株)	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3

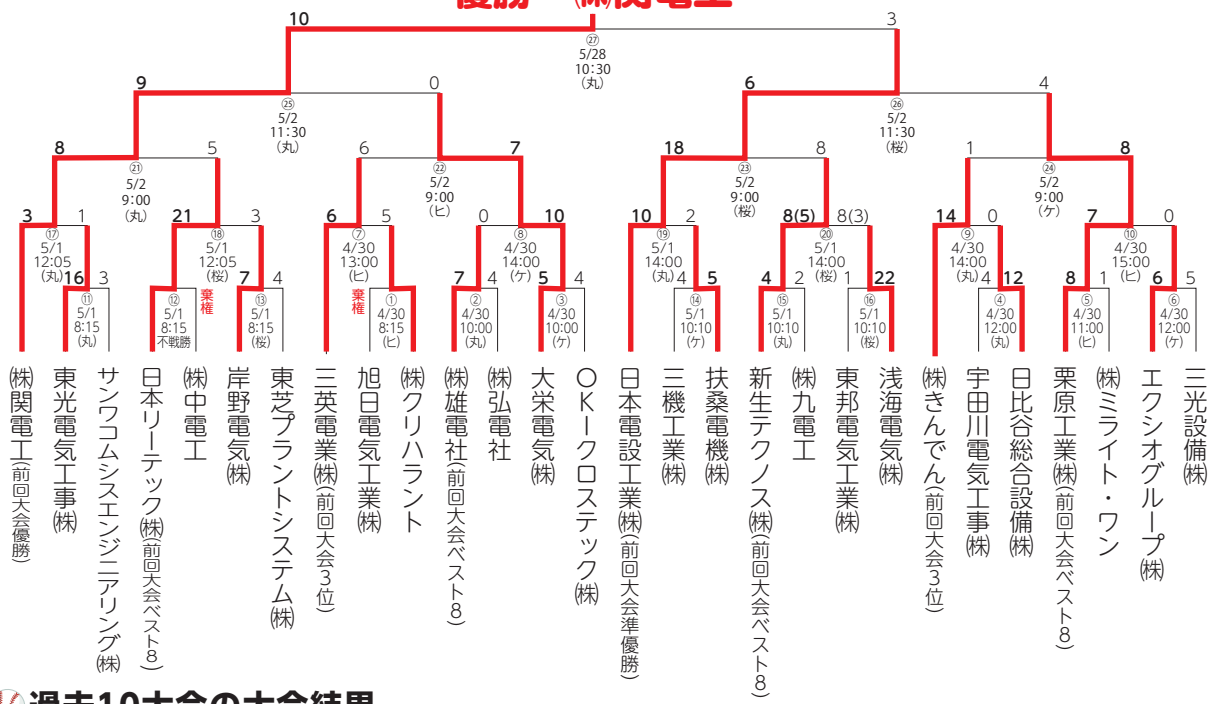
優勝	株式会社関電工
準優勝	日本電設工業株式会社
3位	大栄電気株式会社・栗原工業株式会社
最優秀選手	藤崎大将 (株式会社関電工)
敢闘賞	藤井滉太 (日本電設工業株式会社)



第91回大会結果

優勝 (株)関電工

※同点はじゃんけんによる勝敗です



過去10大会の大会結果

実施年度	優勝	決勝スコア	準優勝	3位
平成23年度	株式会社きんでん	12-4	日本電設工業株式会社	東光電気工事株式会社・株式会社東電通
平成24年度	株式会社東電通	2-1	日本電設工業株式会社	株式会社きんでん・日本リーテック株式会社
平成25年度	日本リーテック株式会社	22-9	東光電気工事株式会社	栗原工業株式会社・扶桑電機株式会社
平成26年度	日本電設工業株式会社	2-1	扶桑電機株式会社	株式会社関電工・日本リーテック株式会社
平成27年度	扶桑電機株式会社	11-1	日本電設工業株式会社	株式会社関電工・株式会社きんでん
平成28年度	扶桑電機株式会社	6-4	日本電設工業株式会社	浅海電気株式会社・株式会社ユアテック
平成29年度	扶桑電機株式会社	4-2	日本電設工業株式会社	株式会社関電工・日本リーテック株式会社
平成30年度	日本電設工業株式会社	5-2	株式会社ユアテック	株式会社関電工・日本リーテック株式会社
令和元年度	栗原工業株式会社	5-0	日本電設工業株式会社	日本リーテック株式会社・扶桑電機株式会社
令和4年度	株式会社関電工	11-7	日本電設工業株式会社	株式会社きんでん・三英電業株式会社